

特集

産科超音波をよんでみよう

助産外来を行なう施設が増え、お母さんたちのニーズも高まるなか、超音波検査(エコー)を助産師が実施している施設は少なくありません。超音波検査教育の必要性を感じている助産師は多く、教育体制の整備を求める声も聞かれます。これは、学校で学習する機会がないままに、臨床現場で知識を習得しなければならない現状を反映しているといえます。

本特集では、自信をもって超音波検査を実施できるように、基本をまとめ、画像を見るときのポイントをおさえます。さらに、助産師ならではの「コミュニケーションツールとしての超音波検査」の実際について、院内助産と開業助産所での実践事例をご紹介します。

